

平成30年度教育研究活動報告書			
氏名	小野環	所属	芸術文化学部美術学科
学位	修士	職位	准教授
専門分野	絵画・インスタレーション		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	デッサン基礎実習、総合基礎実習、構成実習、油画実習Ⅰ、油画実習Ⅱ、油画実習Ⅲ、古美術研究演習、卒業制作、空間造形論、美術表現入門、尾道学入門
大学院	油画研究ⅠB、油画研究ⅡB、絵画総合演習
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）絵画、ドローイング、立体作品の制作・研究	
（2）場の特性を活かしたインスタレーション作品の制作・研究	
（3）新たな表現活動の場の創出	
本年度を含む過去3年間の研究業績 H30・H29・H28（件数は追加可）	
H30	
《Re-Frame》CCOクリエイティブセンター大阪、大阪 木材、紙、写真、アクリル、サイズ可変 《再編 1,000の本》CCOクリエイティブセンター大阪、大阪 『日本の画家—近代洋画』カラーボックス,接着、サイズ可変 《Scab》※共三上清仁CCOクリエイティブセンター大阪、大阪 瓦礫、セイタカアワダチソウ 《Trace of House》「静界」大新美術館、台南 油彩、キャンバス、油彩、キャンバス53cm×45.5cm 15枚組 《Scab 無意識の表面》共三上清仁 ストック=オン=トレント、airspace gallery airsapce galleryにおけるインスタレーション。ブルーシート、植物、廃棄物、インク、アクリル塗料 《Scab》※ 共三上清仁 ストック=オン=トレント、ブラウンフィールドにおけるサイトスペシフィックインスタレーション。アスファルトの穴、植物 《Scab》※ 共三上清仁 ストック=オン=トレント、ストック=オン=トレント、ブラウンフィールドにおけるサイトスペシフィックインスタレーション苔 《公団住宅》「複数形の世界のはじまりに」東京都美術館、東京 百科事典、接着剤 《粘土還り》「複数形の世界のはじまりに」東京都美術館、東京 油粘土、アクリル絵具、アクリル板、ベニヤ 《粘土還り》「複数形の世界のはじまりに」東京都美術館、東京 油粘土、書籍『原色日本の美術<28>近代の建築・彫刻・工芸』、電球、構造用合板、ターンテーブル 《粘土還り》「複数形の世界のはじまりに」東京都美術館、東京 油粘土、地球儀、構造用合板 《粘土還り》「複数形の世界のはじまりに」東京都美術館、東京 油粘土、書籍『岡山の彫像（岡山文庫（138））、電球、構造用合板ほか 《粘土還り》読みの違い 「複数形の世界のはじまりに」東京都美術館 書籍『日本の画家～近代洋画～（カラーボックス270）』2冊、接着剤、引き出し、アクリル板 《Territory》シリーズ なかた美術館、尾道市 油彩,キャンバス 53cm×45.5cm 6点 《Trace of House》シリーズ なかた美術館、尾道市 油彩,キャンバス 53cm×45.5cm 7点	
H29	
《再編スタジオ》廿日市アートギャラリー宮内、廿日市『日本の画家—近代洋画』カラーボックス,接着剤 《その後—一時停止》廿日市アートギャラリー宮内、廿日市『日本の画家—近代洋画』カラーボックス,接着剤 《再編》 Gallery Lala Tokyo、東京『日本の画家—近代洋画』カラーボックス,接着剤 《Scab》※ 共三上清仁 Goodman Art Center、シンガポール 木材、トタン、プラスチック、紙ほか 《Scab》※ 共三上清仁 Goodman Art Center、シンガポール オフセット印刷、紙、糊 《再編》 Gallery Lala Tokyo、東京『日本の画家—近代洋画』カラーボックス,接着剤 《再編 千の本》尾道市立大学美術館、尾道『日本の画家—近代洋画』カラーボックス,接着剤	
H28	
《再編/整頓/混沌》光明寺會館、尾道『原色日本の美術31』,接着剤 《再編/整頓/混沌》 Gallery Lala Tokyo、東京『日本の画家—近代洋画』カラーボックス,接着剤	
H27以前の主な研究業績（件数は追加可）	
（1）1999年 キツネ作戦／フタバ画廊、東京	
（2）2003年 VOCA展／上野の森美術館、東京	
（4）2008年 「gardens 植木鉢の冒険」／ふくやま美術館、福山	

平成30年度教育研究活動報告書

氏名	小野環	所属	芸術文化学部美術学科
学位	修士	職位	准教授
専門分野	絵画・インスタレーション		
(5) 2008年 tina.b 2008 プラハ国際コンテンポラリーアートフェスティバル/プラハ市内各所、チェコ共和国※			
(5) 2013年「ユートピアの迷子石」/Utopiana、ジュネーブ※			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H28・H29・H30			
所属学会・所属団体 役職等と任期			
H30H29.H28 AIR Onomichi 実行委員会代表 NPO法人尾道空き家再生プロジェクト副代表理事			
IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）（件数は追加可）			
(1) AIR Onomichiでアーティストを招聘。			
(2) NPO尾道空き家再生プロジェクトの副代表理事として活動			
(3) 現代アートの創造発信事業実行会委員長、尾道市空き家対策委員会 委員長をつとめる。			
出前授業	2回		
（公開講座・後援会・出前授業に関するもの、その他特記事項があれば記入） 尾道視察に来る個人団体にスライドレクチャーを数回行った。（広島市立大学、塩江まちおこし協力隊、AIRでの交流会） ストック=オン=トレントのレジデンスでスライドレクチャーを行なった。			
（NGO・NPO活動、国際交流・協力活動、ボランティア活動等その他特記事項があれば記入） NPO法人尾道空き家再生プロジェクト副代表理事として、旧市街斜面地の空き家の再生活動に参加。 AIR Onomichi実行委員会代表として旧市街斜面地の空き家・廃墟での美術活動を推進。 光明寺會館でのレクチャープログラムをコーディネート。登壇者のゲスト講師に対してインタビューを実施。			
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称		
(1) 尾道市関係	尾道市景観審議会 尾道市歴史的風致維持工場推進協議会 尾道市立土堂小学校学校評議員 現代アートの創造発信事業実行会 尾道市空き家対策委員会		